

看護連盟 いばらき

第52号

2021年9月1日号

茨城県看護連盟
水戸市緑町 3-5-35
TEL 029(225)3992
発行者 会長 山本かほる
info@ibaraki-kangorenmei.jp



目次

会長あいさつ	2
看護職議員活動報告	3
2021年度茨城県看護連盟通常総会・退任役員・新任役員	4
茨城県看護連盟創立60周年記念式典 自由民主党茨城県支部連合会会長賞・茨城県看護連盟会長賞	5
2021年度 研修会参加者の声・第1回茨城県議会傍聴研修会	6
「Nursing Nowキャンペーン事業」地方議員の看護体験 施設紹介・わたしの休日	7
編集後記	8

2021年度会員数
(R3.8)

4,922名



茨城県看護連盟会長あいさつ



茨城県看護連盟 会長 山本 かほる

朝晩、すっかり過ごしやす季節になりました。会員の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

8月には、日本では56年振りに開催されたオリンピック・パラリンピックがCOVID-19感染症の猛威を振るう中でしたが、アスリートの皆さんの活躍に一喜一憂し観戦することができ、たくさんの感動と勇気を頂いたのは私だけでしょうか。

本会の2021年度の通常総会・創立60周年記念式典も感染対策を講じながら無事開催することができました。60年の歩みを生かしより良い看護を目指し、未来へ向けて一緒に進んでまいりましょう!!

今回の広報誌は、本会の活動に賛同し、協力して下さる皆さんと共に行ったことなど読み応えのある内容にまとまっていますのでどうぞ、楽しみに手に取って見ていただければと思います。

9月に入り政治情勢は大きく変化しようとしています。この大きなうねりの中で、私たちの代表の看護職国会議員に現場の声をしっかりと届け政策実現を図っていただけるよう切にお願いしたいと思います。

日本看護連盟会長あいさつ



日本看護連盟 会長 大島 敏子

皆様の地域では、ワクチン接種は進んでいますでしょうか？

四次緊急事態宣言が発令され、病院や施設の多忙さは全く改善されていません。看護職に感謝を表明して下さるのであれば、ワクチン接種を早急に進め、集団免疫の獲得に社会が動いてほしいと願っています。

もちろん、打たない選択をした方に、誹謗中傷があってはなりません。

さて、日本看護連盟のミッションであります第26回参議院議員選挙候補予定者の人選ですが、推薦委員会は全会一致で新人候補に決定し、5月の中央役員会に報告、総会で皆様のご承認をいただくべく準備を進めていますが、諸般の事情で総会開催を延期しております。

今は、目前に迫る衆議院選挙で、看護職を応援する国会議員の勝利に向け、連盟の力を結集して参りたいと思います。

私たちの目標は一つ、看護協会が推進する看護政策の実現です。私たちの政策提言は、直接現場の看護に直結します。看護連盟のスローガンである、“届けよう看護の声を、私たちの未来へ！”に向かって、確実に進んで参りましょう！

茨城県看護協会会長あいさつ



多様性を活かす看護職のリーダーを望んで

公益社団法人茨城県看護協会 会長 白川 洋子

賑やかな蝉しぐれを懐かしく思い、季節の移ろいを肌で感じる頃となりました。2021年も後半となりましたが未だ新型コロナウイルス感染症の収束の目途が立たない状況にあります。しかしながらこのよう中にあっても、医療職は使命感を頼りに日々頑張っておりますことに感謝と敬意の念でいっぱいでございます。

さて、私たちは看護職であるとともに日本国民の一人として、政治に参加する権利を有しております。男女平等と言いながら女性が参政権をもつようになったのはほんの70年前のことです。そして先進国の中でのジェンダーギャップ指数は最下位です。しかし先達の努力があり、私たちはその恩恵を享受し今があります。そのような思いに至りますと、私たちは「少子高齢化」や「地球温暖化」、「多様性」等の課題や変化にどう対応していくか、正に既存の価値観を超えてリードする看護職のリーダー（政治家）を輩出することが看護を通しての政治参加の一つではないでしょうか。

おわりに、今後も当協会が茨城県看護連盟と共にあることを祈念いたしております。



看護職議員活動報告



衆議院議員 あべ 俊子

仲秋の候、皆様ますますご健勝のことと存じます。皆さまのご協力の下、ワクチン接種も若年層にまで進んでまいりました。感謝申し上げます。新型コロナウイルス感染症により、既存の医療体制、看護師の業務環境が抱える課題はより明確になりました。例えば、休憩室や更衣室に十分なスペースが確保されていないなど、構造上の問題があります。これには、自民党内の医療系議員と連携し、十分な広さの職員の休憩室や、感染症ゾーニングを含むガイドライン策定を、関係省庁に提案しているところです。

国会閉会後は、地元・岡山を歩き、地域の方からご意見をいただいて参りました。新型コロナウイルスだけでなく、氏制度の在り方、LGBT、持続可能な年金制度など様々な課題に対して、時にはお叱りや厳しいご意見もいただきます。

コロナ対応を進めながら社会全体を俯瞰し、コロナを受け入れた日常を構築する必要があります。アフターコロナに向けて進んで参ります。



自民党政務調査会・副会長、新型コロナ対策本部・副本部長、参議院議員 たかがい 恵美子

茨城県看護連盟の皆様、日頃より心温まる御支援をいただきまして誠にありがとうございます。また、いのちの現場で御尽力いただいております皆様とご家族の皆様へ、心から感謝を申し上げます。

皆様のご支援のもと、国政での活動もお陰様で11年となりました。現在は政務調査会の副会長として厚生労働及び文教科学・スポーツ・文化政策の立案に携わる他、新型コロナ対策本部、規制緩和・行政推進本部でそれぞれ副本部長を務めさせていただいております。また参議院自民党では政策審議会の副会長として、人生100年時代に相応しい政策ビジョンの構築や国内各地における感染制御策に注力しております。皆様からの現場の声を聴き、ひとつひとつ丁寧に対応を進めて参ります。これからも皆様とともに看護政策の結果をだしていきたいと思っております。



政調審議会での議論



参議院議員 石田 まさひろ

茨城県看護連盟のみなさま、日頃よりご支援を賜りありがとうございます。

新型コロナウイルス（以下コロナ）は収束には至っていませんが、徐々にワクチンの接種が広がり、新たなフェーズへと移行しつつあります。コロナ対策を続けつつ、コロナ前の当たり前の日常を取り戻せるよう前に進んでいきましょう。

今年もこれまでコロナへの対応に奔走する日々を送っています。現場の声を受け、医療・介護従事者が業務でコロナに感染した場合、労災給付の対象となることや、ワクチンの優先接種では、当初対象になかった訪問看護師や助産所の従事者、実習を行う看護学生等を加えられました。

筆頭理事を務める厚生労働委員会では、今年1月からの通常国会において、9本の法案が可決されました。男性にも育児休業の義務化を求める「育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律及び雇用保険法の一部を改正する法律案」をはじめ、今後の国民生活に直結する法案を多く審議しました。

日本で初めてコロナが発見されてから、常に最前線で不安と戦いながら国民の支えとなっているのは看護師です。1人1人のご活躍に敬意を払うと共に、現場で今起きていること、困っていることなど、皆様の声をお聞かせください。国に対し、皆様の声を届け、現場の皆様がより良い看護ができるよう、訴え続けていきます。



本会議代表質問



衆議院議員 木村 やよい

現場で大変な思いをして地域の医療と健康福祉をお守りくださっている看護職の仲間たちを誇りに思います。

私は2014年12月に政界へお送りいただき、看護政策を軸に女性、子ども、立場の弱い人たちの声なき声を大切に、光の当たらずに暖かな光を当てるべく取り組んでまいりました。今年で7年目となりますが、看護と看護職の皆さまのために議員バッジをつけて仕事をさせてもらっているの思いを忘れたことはありません。

コロナ禍は、これまで硬直化していたものが大きく動く契機にもなりました。デジタル化、感染症対策がまさにそうです。

速やかに皆さまの健康と安心を取り戻し、看護職が疲弊せずいきいきと働き続けられる環境づくりに力を尽くしてまいります。

誰もがより健康で活躍できる社会へ。「コロナの後のほうが日本は良くなった」と実感できる日本を築いてまいります。引き続き、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。皆さまのお役に立てられるようがんばります。



8月4日
厚生労働省委員会質疑

2021年度茨城県看護連盟通常総会

去る6月23日(水)「2021年度茨城県看護連盟通常総会・創立60周年記念式典」をホテルレイクビュー水戸において開催しました。今年度も新型コロナウイルス感染拡大が懸念されたため参加人数、時間等を縮小し開催しました。今年度は二部構成とし、第一部は総会、第二部は創立60周年記念式典、出席者は会員36名、役員27名、議長団2名、委任状4,315名の計4,380名でした。

総会は、物故会員への黙祷、山本会長の挨拶、議事進行もスムーズで、2020年度活動報告、提出議題(第1号議案から第5号議案)は可決成立いたしました。新役員5名、新支部長4名も承認されました。退任役員は4名、代表して谷川支部長、本宮支部長より退任の挨拶をいただきました。綱領宣言、連盟の歌唱は、新型コロナウイルス感染防止のため発声はせず心の中での音唱でした。

総会終了後に自由民主党茨城県看護連盟職域支部協議会総会が開催され2020年度活動報告がありました。

皆様のご協力のもと、無事終了することができました。ありがとうございました。(幹事長 岸 洋子)



退任役員 ~ありがとうございました~



谷川 秀子

鹿嶋第2支部の谷川と申します。支部長として連盟活動に3年間関わらせて頂きました。看護連盟の旗を持って、真っ赤なTシャツを着て出陣式への参加は、気恥ずかしさと不安でいっぱいでした。議員の先生方、秘書の方、そして参加していた皆様から、「看護連盟さんががんばっているね」と声をかけて頂き、「頑張るぞ」という気持ちに変わりました。そして、人と人との繋がり感謝の気持ちと、次に繋げていく大切さを感じました。

感動したことは、お茶の水で石田先生の選挙カーに手を振ったら、ありがとうのアナウンスに大きく手を振ったことを、今でも鮮明に覚えています。

最後に、茨城県看護連盟のますますの発展をご活躍を応援していきたいと思えます。山本会長をはじめ役員の皆様、支部のスタッフにはお世話になりました。本当にありがとうございました。



宮澤 たまみ



間宮 光子



本宮 裕美



酒寄 マサ

新任役員 ~よろしくお願ひします~

幹事

水戸済生会総合病院 檀山 千景



この度、看護連盟通常総会において幹事を任命いたしました。昨年からの新型コロナウイルス感染症は国難、災害としての対応が求められています。私たち医療従事者は日時変化する厳しい現場の状況と、政府、県政から繰り出される対策に放浪される毎日と思えます。看護連盟の活動を通して現場の声が看護の力となるよう、会員の皆さまと一緒に考え行動していきたいと思えます。どうぞよろしくお願ひいたします。

県南第2支部 支部長

JAとりで総合医療センター 小林 美智江



この度、県南第2支部長を務めることになりました。変異しながら猛威を振るうCOVID-19感染急拡大の中で、職場と家と近くのスーパーの往復のみという制限の多い生活を余儀なくされ、現場で働く私たちの身体と心は大変厳しい状況です。皆さんの声を看護連盟に直接届け、国政や県政の動きを皆さんにお伝えする役割を果たせるよう、感染対策に留意しながらの活動をしていきたいと思えます。どうぞよろしくお願ひいたします。

鹿嶋第1支部 支部長

小山記念病院 岩間 由起子



この度、鹿嶋第1支部の支部長に就任いたしました。現在看護師不足の中、コロナウイルス感染対策や少子高齢化の看護体制など、多様な勤務を強いられています。看護連盟スローガンの「届けよう看護の声を！私たちの未来へ」を胸に、現場の声を届けて行けるよう、鹿嶋支部施設間の連携を深め、活動して行くよう努めます。今後、活動するにあたり、皆様からのご支援ご指導の程宜しくお願ひします。

鹿嶋第2支部 支部長

白十字総合病院 今野 恵



昨年引き続き、COVID-19による影響は計り知れず臨床現場は非常に過酷な状況となっています。しかし私達看護師はそれぞれに使命感、責任感を持って日々奮闘しております。看護連盟は看護における諸問題を社会問題として捉え、現場看護師が抱える問題に対して常に目を向け、速やかに行政、国会、地方議員と連携を取り、私達を支えてくれています。

この度私は鹿嶋第2支部の支部長に任命されました。少しでも多くの看護職員が連盟の活動内容を理解し、組織が活性化されるように頑張りたいと思えます。

OB会支部 支部長

黒田 かよ子



この度、長年にわたりOB会の支部長として御活躍をいただいた酒寄支部長さんの後を継ぎ、支部長をお受けすることになりました。前連盟在職中は多くの仲間との出会いがあり、その仲間とのつながりは私にとってかけがえのない重要なものとなっております。

また、連盟は現場で働く看護職にとってなくてはならない存在(組織)であると考えております。一人でも多くの看護職が連盟を理解し助け合い、看護に対する情熱を忘れず、看護の未来が明るくなるようこれからも各支部長さんやOB会の先輩方と共に頑張りたいと思っております。今後ともご指導の程よろしくお願ひ申し上げます。

茨城県看護連盟創立60周年記念式典報告

茨城県看護連盟創立60周年記念式典を2021年度通常総会に引き続き11:30より開催いたしました。来賓は自民党茨城県連会長代行海野透県議会議員、大井川和彦県知事、たかがい恵美子参議院議員、茨城県看護協会白川洋子会長にご臨席を賜りご祝辞をいただきました。

式典は、主催者の山本会長挨拶、表彰式（自民党茨城県連会長賞5名、茨城県看護連盟会長賞10名）、ご来賓の方々のご祝辞、祝電披露では日本看護連盟大島会長の祝辞が紹介されました。最後にガンパローコールを、青年部武子副委員長長の発声で、参加者は心の中でガンパローのメッセージ用紙を振り上げ行いました。短い時間ではありましたが、60年の歴史を振り返るとともに、皆様のご協力のもと、盛会のうちに終了することができました。ありがとうございました。（幹事長 岸 洋子）

ご来賓の方々（敬称略）

白川洋子	公益社団法人 茨城県看護協会 会長	高階恵美子	参議院議員	大井川和彦	茨城県知事	海野透	自由民主党茨城県支部 連合会長代行
------	-------------------------	-------	-------	-------	-------	-----	----------------------



自由民主党茨城県支部連合会会長賞

表彰おめでとうございます



医療法人葛会アイビークリニック看護部長
廣木 とよ子

茨城県看護連盟創立60周年記念式典での表彰を賜り、大変恐縮しております。
2030年を目途にSDGsを通じた活力ある未来創りが始まり、看護の場は拡充傾向にあり、一方で、人口構造問題が招く労働力激減、災害、2019年来のロングコロナ禍問題と、常に様々な課題が緩みない中で働く現況があります。
私は連盟活動から、課題解決に繋ぐ重要なことは、看護の代表を国会へ送ることであることを実感し、看護と政治の大切さを学びました。連盟会員として、看護政策実現のため地域の県・市議の先生方と力合わせ、選挙に強い組織づくりに参画していきます。
最後に、受賞にあたり、この60年の歩みとお導き下さった山本会長はじめ役員、会員の皆様に深く感謝します。



茨城県看護連盟会長賞



茨城県看護連盟会長賞を受賞して
中野 はる代

この度、茨城県看護連盟会長賞を頂戴し感謝申し上げます。
あらためて連盟活動を振り返りますと、数年にわたり水戸第3支部と県北第2支部で、支部長として運営に携わってまいりました。これまでなんとかやってこられたのも、会長ならびに役員の皆様のご指導と、また、支部の皆様やバックアップをしてくださった上司や職場の仲間が存在があってのこと、その支えていただいた皆様を代表して賞をいただいたものと存じております。
思い起こせば、水戸第3支部の開設年度に国政選挙がありました。初めてづくしで戸惑ったことばかりだったことを思い出します。昨年春に定年退職し、臨床現場を離れましたが、微力ながら今後も看護連盟を応援して参ります。



2021年度 研修会参加者の声

会員研修(オンライン研修)

2021年5月28日(金)

演題：「新型コロナウイルス感染対策に関する研修」

講師：聖路加国際病院 QIセンター 感染管理室マネージャー 坂本 史衣 先生



総合守谷第一病院 看護部主任 高島 美和子

私には感染対策の指導・教育等を担う役割があります。そこで今回の茨城県看護連盟の研修に参加し、新型コロナウイルス感染症対策に対する理解を深め、早期発見と標準予防策の重要性を再認識することができました。

新型コロナウイルス感染症の概要を理解することは問診時や患者観察時の早期発見につながり、また標準予防策の項目・内容を理解し、実践することは個々が低リスクになる行動であり、かつ医療従事者から患者様への感染経路を断ち切る最強の手段と考えます。

医療従事者の新興感染症に対する漠然とした不安を拭い、自信をもって新型コロナウイルス感染症対策が行えるよう実践していきたいと思えます。

看護管理者研修(オンライン研修)

2021年7月16日(金)

演題：「交渉術」～事例で学ぶ交渉戦略～

講師：NKN代表エグゼクティブディレクター・西武文理大学看護学部客員教授 北浦 暁子 先生



つくばセントラル病院 渋谷 美佳子

自分が管理職となり、上司や医師または患者様と様々な交渉を行う事が増えてストレスを感じていたため、自分自身の知識不足を補って自信を持って対応できる事を目標に参加させていただきました。コンフリクトマネジメントは、「協調的交渉力」と学びました。相手のコンフリクト(葛藤)に対話を通じ、お互いにきちんと向き合い対応する事が重要であると学びました。相手が患者様の

場合、怒りで興奮状態である事も多く、いかに相手の気持ちを聴いて落ち着いて話し合えるかが大切だと思います。コロナ禍で外部研修へ参加が難しい中、オンライン研修に参加でき知識を深める事が出来ました。相手に応じた交渉術を身につけて今後の看護管理に活かしていきたいと思えます。

第1回茨城県議会傍聴研修会

2021年6月8日(火)

場所：茨城県県議会議事堂

従来実施していた国会見学が新型コロナウイルス感染拡大により開催が困難となり、今年度より茨城県議会傍聴研修会を開催する運びとなりました。第1回は令和3年6月8日(火)11:00～16:00に開催いたしました。参加者は支部長4名、幹事1名、連盟役員2名の計7名が参加しました。11時から山本会長挨拶、自民党茨城県連会長代行海野透議員挨拶、看護連盟を支援していただいている県議会議員14名の議員の方々の挨拶、その後意見交換を行いました。意見交換では新型コロナウイルス感染への対応や看護師不足について等意見を交わしました。13時から3名の自民党議員の一般質問を傍聴しました。質問は新型コロナウイルス感染の問題や原発関連、地域振興など多岐にわたる質問に対し、知事及び担当部長等が答弁していました。参加者からは、「県議員との意見交換は顔の見える関係性が強く感じ取れ、現場の意見を話しやすい」「地元の議員の取り組んでいる課題が見え、身近な問題を取り上げ審議しているので内容も分かりやすく大変興味深く聞くことができた。」などの感想がありました。



「Nursing Nowキャンペーン事業」地方議員の看護体験

議員が看護体験を通し、看護職の持つ力を最大限発揮でき、安全で働きやすい環境づくりのために連携・共同できる仕組みを作ることを目的とし実施されました。

令和3年7月に県内の5か所の医療施設等において地方議員の看護体験を実施しました。

県議会議員4名、市議会議員18名参加しました。看護体験内容は感染用防護具の着脱、手指衛生、スタンダードプリコーション、発熱外来・コロナ病棟見学・リハビリ見学・訪問看護同行訪問などの体験を行いました。議員との意見交換では新型コロナウイルス感染症への対応、看護師不足、地域医療構想、地域連携等について様々な意見交換をいたしました。

参加された議員からは「改めて現場の皆様のご苦勞を肌で感じることができた。看護師不足についても医師と同様であり深刻な課題であると知った。大変さが分かった。」受け入れていただきました施設からは「地方議員に医療・看護の現状を知っていただく機会となった。直接対面することで率直に意見交換をすることができた。」「看護体験は効果的な取り組みであり、今後も企画して欲しい」等のご意見感想がありました。ご協力ありがとうございました。



7月6日（火）守谷慶友病院



7月12日（月）日立おおみか病院



7月14日（水）水戸済生会総合病院



7月15日（木）古河赤十字病院



7月15日（木）訪問看護ステーションふうりん

施設紹介

医療法人清風会ホスピタル坂東



看護部副部長（部長代行）
野本 麻里

ホスピタル坂東は古河・坂東地域にあり、圏央道坂東ICから車で3分ほどの、のどかな田園地帯に位置しています。当院の特徴は、精神科と一般科（内科・整形外科）を併設する地域密着型の病院で、精神科にはスーパー救急病棟をはじめ、様々な精神疾患に対応可能な病棟があります。そして、入院から地域移行までを医師、看護師、コメディカルが協働し、患者さんご家族が納得し安心できるような支援をしています。看護師の教育については、クリニカルラダーの一部導入とe-ラーニングの利用、看護協会の研修参加を積極的に促し、新たな知識の修得に努めています。更に今年度からは看護学生の実習を受け入れ、後輩の育成にも尽力しています。



わたしの休日

ひたちなか総合病院



大山 瞳

皮膚・排泄ケア特定認定看護師として、地域で活動しています。「2025年には地域の褥瘡ゼロ」を目標に活動してきました。当院はもとより近隣病院、施設、訪問看護ステーションなどに、介護力がなくとも褥瘡を発生させない「ひたちなかメソッド」を広めてきました。地域の方々には市の催しを通して発信してきましたが、直接お話しできる場も必要と考え、休日に自宅を利用して「ひふはいせつケア相談所」を開設しました。地域の方おひとりおひとりの相談に対応しています。このスペースは「おうちるる」という側面もあり、ケア提供する人々の癒しや学びの場として活用しています。最近では手作りみそづくりを少人数で行いました。みなさまのお役に立てれば幸いです。



研修案内 (オンライン研修)

会員研修会 2021年10月16日(土)

演題：「コミュニケーションの活性化」
～キャリアの諸理論と傾聴～
講師：キャリアコンサルタント・産業カウンセラー
須藤 昭彦 先生

看護管理研修会 2021年11月13日(土)

演題：「看護管理者の役割と期待されること」
講師：東京医療保健大学東が丘看護学部看護学科
大学院看護学研究所
教授 中島 美津子 先生



岡山第3選挙区 あべ 俊子

いのち・暮らし、いちばん！

現在

- 衆議院
- 外務委員長
- 女性活躍推進本部副本部長

役職歴

- 自民党国会対策委員会副委員長
- 自民党国会対策委員会副委員長
- 外務副大臣
- 農林水産副大臣
- 外務大臣政務官
- 議員連盟
- 自民党看護問題対策議員連盟幹事長

活動状況

自民党国会対策委員会副委員長として、円滑な国会運営に向け精力的に活躍中。女性活躍推進本部副本部長として、養育費未払い問題など、寡婦、母子家庭への更なる支援充実を目指している。自民党看護問題対策議員連盟幹事長として看護記録の削減、遠隔看護の拡充を進めている。
今回の新型コロナウイルス感染症によって影響を受けた訪問看護ステーション、個々の看護職への危険手当給付の実現やPPE確保に尽力した。



たかがい 恵美子

～一人の生きる力を守り、
社会を支える看護職～
看護職一人一人が仕事にやりがい・暮らしに
生きがいを実感できるよう頑張ります。

現在

- 自民党
- 政務調査会副会長
- 新型コロナウイルス感染対策本部副本部長
- 行政改革推進本部副本部長、女性活躍推進特別委員会副委員長
- 教育再生調査会幹事長代理
- 科学技術イノベーション戦略調査会医療分野の研究に関する小委員会副委員長

役職歴

- 厚生労働副大臣
- 厚生労働大臣政務官
- 参議院文教科学委員長
- 参議院厚生労働省委員会筆頭理事
- 自民党女性局長
- 参議院自民党副幹事長、国会対策副委員長
- 議員連盟
- 自民党看護問題対策議員連盟事務局長
- ストップ結核パートナーシップ推進議員連盟副会長
- 女性医療職インバウメント推進議員連盟幹事長など

活動状況

2014年 史上初の看護師国家試験の追試を実現
2017年 女性医療職インバウメント推進議員連盟を設立し幹事長就任
ILO(国際労働機関)総会で日本を代表して演説。
コロナ対策として、医療従事者への医療金・防護具等安定供給・労災認定の規制緩和・医療職妊婦の夜勤緩和と配置換え・看護学生に実習対策・保健所の保健師配置基準を2年かけて引き上げるなど、関係各所に働きかけ実現した。



京都府第3選挙区 木村 やよい

誰もがより健康で活躍できる社会へ
☆再チャレンジ可能な社会・活力あるまちづくり☆
～女性がいつでも再挑戦できる社会を作りたい～

現在

- 自由民主党副幹事長
- 国土交通部会副会長
- 衆議院
- 厚生労働委員
- 総務委員
- 消費者問題に関する特別委員

役職歴

- 総務大臣政務官
- 議員連盟
- こども宅食推進議員連盟幹事長 等

活動状況

第204回通常国会で特に力を入れた政策等
1. コロナ感染防止と経済支援対策
2. 子どもたちを性犯罪から守る仕組みづくり
3. 医療的ケア児支援法
4. 縦割り行政を打破した「こども庁」の設置
5. デジタル化推進
6. 女性の包括的な健康支援
これからも看護職が疲弊せずにいきいきと働き続けられる環境づくりに力を尽くしてまいります。
誰もがより健康で活躍できる社会へ。
「コロナの後の方が日本は良くなった」と実感できる日本を築いてまいります。

選挙に行こう!!
2021年10月には衆議院選挙があります。
「政治の力は頼もしい」
みなさん、必ず投票に行きましょう。

東洋羽毛

睡眠セミナー 無料サービスのご案内

よく眠った人には、かなわない。

＊— 今よりもぐっすり、幸せな毎日のためのヒントがきっと得られるはず —＊

東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。
正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日を歩むお手伝いをさせていただければ幸いです。

◎医療安全対策研修、メンタルヘルス研修、学校保健委員会に対応した内容も行っています。

《テーマ例》

- ★睡眠習慣を整え、キラキラ輝く私に
- ★よりよく眠る為のヒント 睡眠6カ条
- ★体内時計を整えてよりよく眠る方法



東洋羽毛イメージキャラクター 桃井かおりさん



東洋羽毛北関東販売株式会社

セミナーに関するご相談は
お気軽にご連絡ください!

茨城営業所

☎ 0120-461590

〒310-0842 茨城県水戸市けやき台 2-19-2

編集後記

今回の52号の発刊は、2021年度茨城県看護連盟通常総会ならびに創立60周年記念式典を中心にお届けいたしました。
会員一丸となって看護の代表を国政に送りましょう。
(広報委員)